

2016年度 決算

2017年5月12日
タツタ電線株式会社

**本資料における将来の予測等に関する各記述は当社が現時点で入手可能な情報に基づく判断や仮定によるものであり、リスク及び不確実性が含まれております。
したがって、実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。**

本資料に関するお問い合わせ先

タツタ電線株式会社

経営企画部

TEL:06-6721-3011 FAX:06-6726-2300

<http://www.tatsuta.co.jp/>

1 2016年度 振返り

【業績総括】

- 2年度連続の減収(×34億円)、営業減益(×1億円)
業績予想に対しては、増収(○11億円)、営業増益(○3億円)
- 電線事業は、コスト削減、特殊電線(太陽光発電用直流電線)増販等により、対前年、対予想ともに増益
- 電子材料事業は、スマホ伸長率の低下に伴うシールドフィルムの収益減少継続により対前年減益なるも、対予想若干増益

(参考)2016年度に実施した主な施策

- 仙台工場一貫生産体制整備、大阪工場各所耐震補強
- USA/上海/蘇州テクニカルセンター活動開始
- ペースト等Advanced Materials PJ、医療機器関連事業開発

2 2016年度実績

(単位:百万円)

	2015年度	2016年度	増減	備考
売上高	52,510	49,114	△ 3,395	P6参照
(営業利益率) 営業利益	(8.4%) 4,424	(8.7%) 4,286	△ 137	P7参照
経常利益	4,557	4,368	△ 188	
特別損益	△ 299	-	299	
(1株当り) (円) 当期純利益	(46.28) 2,952	(52.79) 3,324	372	繰延税金資産回収可能性に関わる 区分見直し実施(2016年度)

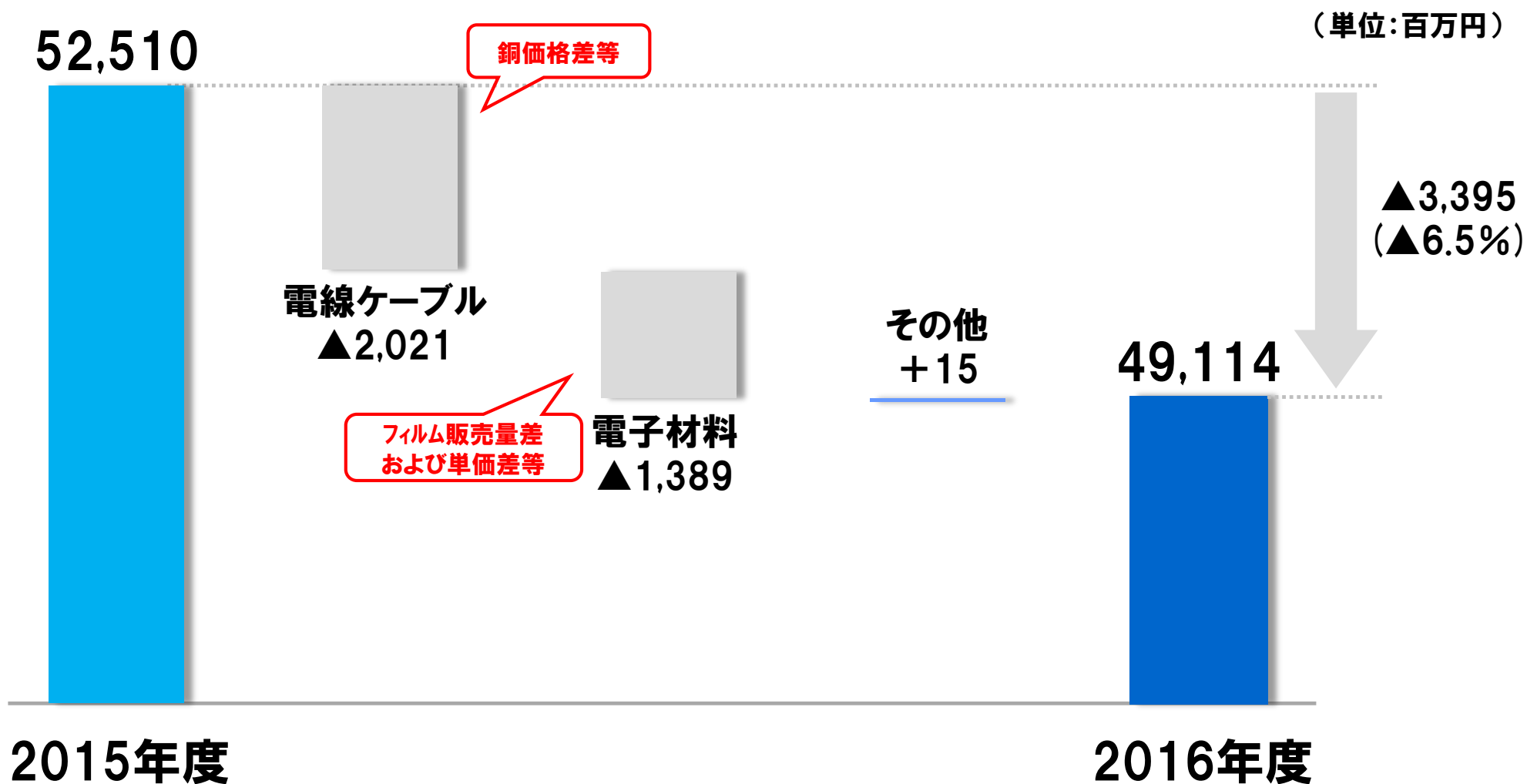
3 2016年度実績 売上高および営業利益

～ セグメント別 ～

(単位:百万円)

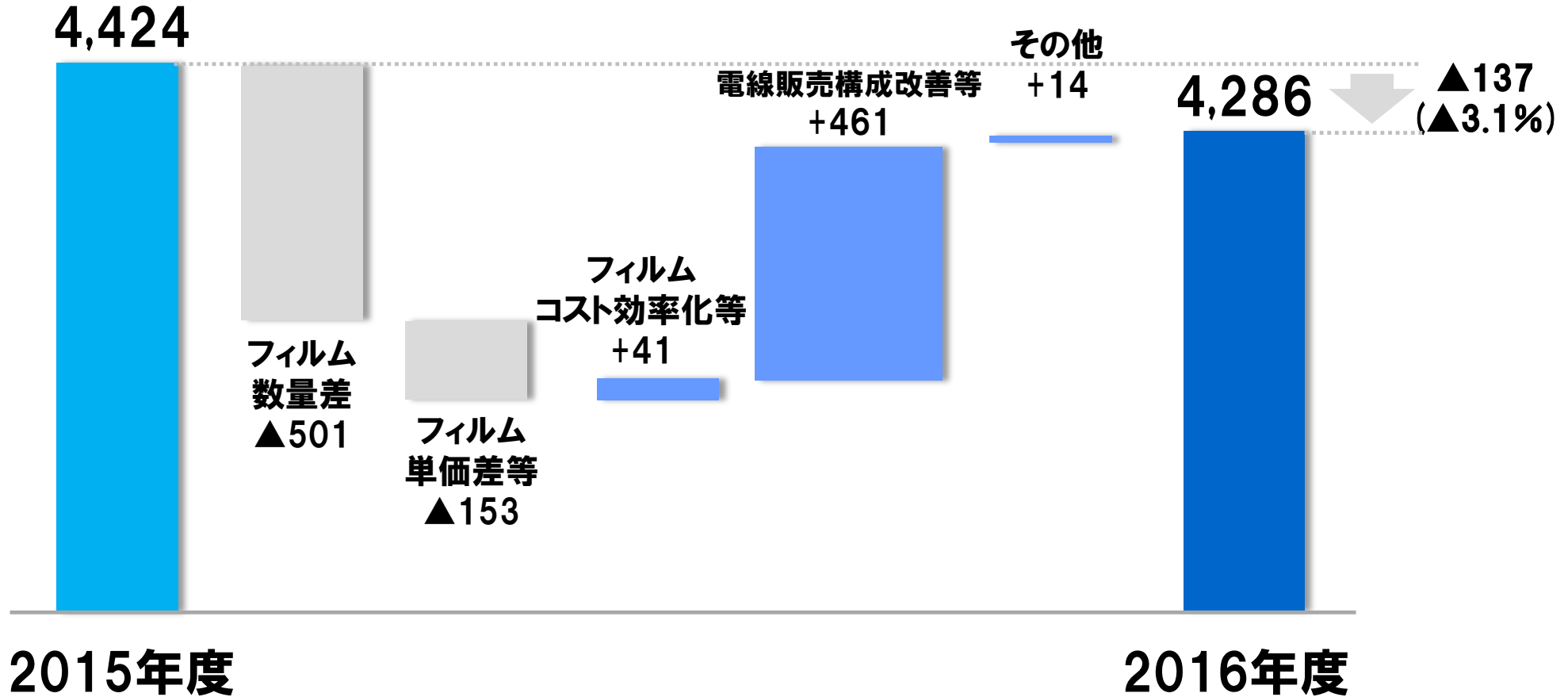
		2015年度		2016年度		増減	
		金額	%	金額	%	金額	%
	電線ケーブル	30,488	58.1	28,466	58.0	△2,021	△6.6
	電子材料	20,364	38.8	18,974	38.6	△1,389	△6.8
	その他	1,657	3.2	1,672	3.4	15	0.9
売上高		52,510	100.0	49,114	100.0	△3,395	△6.5
	電線ケーブル	890	20.1	1,205	28.1	314	35.4
	電子材料	4,173	94.3	3,559	83.0	△613	△14.7
	その他	△ 639	△ 14.5	△ 478	△ 11.2	161	25.2
営業利益		4,424	100.0	4,286	100.0	△137	△3.1

4 売上高の増減要因



5 営業利益の増減要因

(単位:百万円)



6 貸借対照表

(単位:百万円)

	2016年3月末	2017年3月末	増減	備考
流動資産	30,804	32,258	1,454	売掛債権増、短期貸付金増等
固定資産	13,802	14,887	1,084	P9参照
資産計	44,606	47,145	2,539	
流動負債	7,143	6,571	△571	
固定負債	1,370	2,421	1,050	
負債計	8,513	8,992	478	
純資産計	36,093	38,153	2,060	自己株取得による減、利益剰余金増等
ROA	10.2%	9.5%	－	総資産経常利益率
ROE	8.3%	9.0%	－	自己資本当期純利益率
自己資本比率	80.9%	80.9%	－	
年間配当	12円/株	12円/株	－	2017/3月期は予定

■2017年度は14円/株の年間配当を予定

7 キャッシュフロー、設備投資

(単位:百万円)

	2015年度 実績	2016年度 実績
営業CF	4,479	5,411
投資CF	△ 3,723	△2,647
設備投資	△3,787	*1) △2,360
その他	64	△287
財務CF	△ 1,082	*2) △1,660
CF合計	△ 326	1,103
(減価償却)	(1,451)	(1,596)

*1) 2016年度の主な投資項目

- 仙台工場資産取得等:7億円
- 通信電線製造設備効率化等:6億円
- 建屋耐震対応等:3億円
- 各種事業、技術開発投資等:7億円

*2) 主な支出項目

- 自己株式取得(2百万株):9億円
- 配当支出:8億円

8 2016年度 売上高および営業利益

～ 対外公表値(2016.10.26発表)との差異 ～

(単位:百万円)

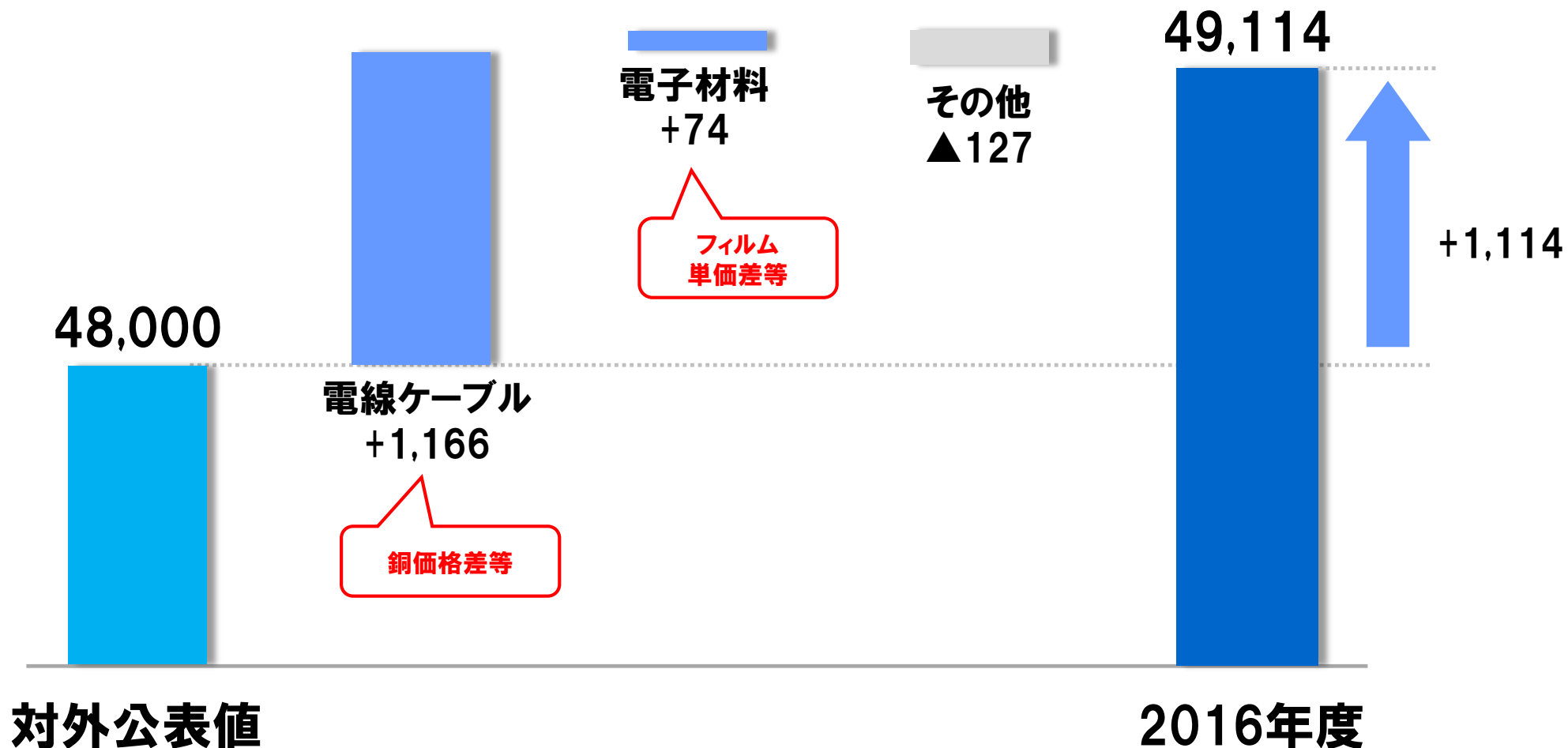
	対外公表値	2016年度	増減
電線ケーブル	27,300	28,466	1,166
電子材料	18,900	18,974	74
その他	1,800	1,672	△127
売上高	48,000	49,114	1,114
電線ケーブル	1,000	1,205	205
電子材料	3,500	3,559	59
その他	△ 500	△ 478	21
営業利益	4,000	4,286	286

⇒ 電線事業の販売増を主因に増益

9 売上高の増減要因

～ 対外公表値(2016.10.26発表)との差異 ～

(単位:百万円)



10 営業利益の増減要因

～ 対外公表値(2016.10.26発表)との差異 ～

(単位:百万円)

